



vol.25

IIC MAGAZINE

発行:株式会社カービューティー アイアイシー

〒272-0014 千葉県市川市田尻1-3-9 ☎047-378-9019

クルマ情報満載マガジン

STAFF TALK

プロテクションフィルム研修を行いました!

9月9日(火)~11日(木)の3日間、IICでは外部講師を招き、実戦形式で**プロテクションフィルムの施工技術**を学びました。

コーティング部門のエース・古宮課長がプロテクションフィルム施工も担当することになり、研修に参加しました。そこで、古宮課長に直撃インタビューしました!

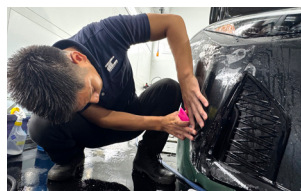
Q 今回の研修で学んだことで、特に印象に残ったことは何ですか?

A 今回の研修で特に印象に残ったのは、その作業の**難しさ**と**細かさ**です。0.何ミリ単位の精密な世界で進めるため、集中力を切らず作業する必要があり、目が非常に疲れました。

Q コーティングとプロテクションフィルム、施工の違いや難しさはどこにありますか?

A プロテクションフィルムは、乾燥や埃・ゴミの混入を防ぐため**スピードが重要**で、少しの修正も許されない一発勝負です。施工中にフィルムが切れたりすると、最初からフィルムを出し直してやり直さなければならず、この点が特に難しいと感じました。

これまでコーティングのみを担当してきましたが、プロテクションフィルムの大変さや難しさを実際に体験し、細かい凹凸



やパーツの多いバイクコーティング以上に難しいと痛感しました。

Q プロテクションフィルム施工で、最も大切にしていることは何ですか?

A 仕上がりの美しさだけでなく、**耐久性**もしっかり出すことです。見た目がきれいでも長持ちしなければ意味がないので、貼り付け前の下地処理や位置合わせ、気泡の有無まで細かく確認しています。お客様に長く安心して乗っていただけるように、一台一台丁寧に仕上げることを心がけています。

Q 今後の意気込みをお願いします!

A コーティングとプロテクションフィルム、両方の技術を**50:50でこなす二刀流**を目指します!



トレーニング修了証

今後は丁寧&スピーディーな古宮課長が、車やバイクのコーティングだけでなく、プロテクションフィルムでも皆さまの愛車を守ります。ご期待ください!

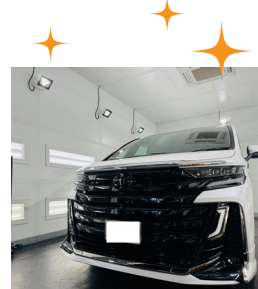


主任 江澤 佑介

プロテクションブース工事が完了しました！

プロテクションフィルム専用ブースの工事が完了しました。新たに奥に壁を設置したことで、埃や塵の混入が今まで以上に抑えられるようになり、さらにライトを増設したことで細部まで見やすくなりました。これにより、お客様の大切なお車をより安心してお預けいただける体制が整いました。

また、水道や扉が新設されたことで動線が改善され、効率的に施工を進められる環境も整いました。ご来店の際は**ご見学**も可能です。担当営業までお声がけください。



環境整備を継続しています！

昨年末に外部の方からご指導いただいた**環境整備**は、今も日々の取り組みとして続けています。月に一度、社長が各部署を回り、整理整頓や清掃が行き届いているか細かく確認しています。



「**整理整頓は万事の基**」身の回りを整えることは、心を整えることにもつながります。私たちは、今後もこの取り組みを続け、施工やおもてなしに生かせるよう、努めていきます。

ブランディング勉強会を開催しました！

IICの想いや価値を、より多くの方に伝えるために、マーケティング部で**ブランディング勉強会**を実施しました。

長年、IICのブランディングに携わってこられた木幡さんを講師



にお迎えし、基礎から学びながら「**どうすればIICの魅力をより伝えられるか**」を考える貴重な時間になりました。今後も機会を見つけて勉強会を継続し、さらに理解を深めていく予定です。

雑学動画シリーズがよりわかりやすくリニューアルしました！

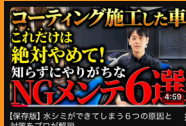
IICのYouTube「**雑学動画シリーズ**」の動画が、さらにわかりやすくなりました。水シミの原因と対策やカーコーティングの基本など、プロが役立つ情報を紹介しています。

今後も、知っておくと便利な情報や豆知識を順次投稿していく予定です。お楽しみに！

また、**知りたいテーマ**がありましたら、スタッフまでお気軽にお声かけください。皆さまのご感想やご要望をお待ちしております♪



雑学動画シリーズ
TOPページ



【保存版】水シミができてしまう6つの原因と対策をプロが解説



カーコーティングって結局どうなの？【初心者必見】

車のお役立ち情報

冬を迎える前にしておきたい愛車のケア

寒さが本格化する前の今の時期は、愛車を整えて**冬を迎える**大切なタイミングです。気温が下がると起こりやすいトラブルや雪道での塩害など、冬ならではの影響を理解しておくで安心です。そこで今回は、冬の愛車ケアのポイントを3つご紹介します。

① バッテリー・タイヤの点検

気温が低下すると、バッテリー上がりやタイヤの空気圧低下のリスクが高まります。安全に冬道を走るための基本チェックとして早めの確認が大切です。

② ガラス・視界のケア

降雪や霜でフロントガラスが汚れやすくなる季節です。撥水コーティングやワイパーゴムの状態を確認すると、視界を確保しやすくなります。冬の運転の安全・安心感のためにも、視界を良好に保つようにしましょう。



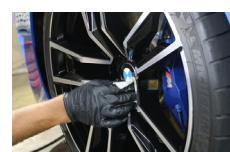
③ ボディ・外装・ホイールのケア

冬は融雪剤や凍結防止剤による塩害で、ボディやプラスチックパーツ、ホイールなどが傷みやすい季節です。特に、ホイールは雪道や凍結防止剤に含まれる塩分が付着すると腐食や白シミの



USEFUL INFORMATION

原因になることがありますし、放置すると輝きを失うこともあります。これを防ぐためには、走行後の洗浄や専用コーティングがおすすめです。



冬定番を迎える前に、早めの対策を心がけましょう。もちろん、IICでは様々なコーティングサービスやケア用品の販売を行なっています。興味がある方は是非ご覧ください。



IICの外装・内装コーティング

内装を丸ごとコーティングする「内装コーティングフルパッケージ」や「レザーシートコーティング」など、様々なメニューをご用意しています。



ウィンドウケア

IICのインターネット通販

IICではウィンドウケア商品やホイールケア商品など、あなたの愛車を輝かせるプロ仕様の商品を豊富なラインナップで取り揃えています。「高品質、高耐久、使いやすい」をコンセプトとした商品をご覧ください。



ホイールケア

※IICのホイールコーティングは、車両から外してのお持ち込みや郵送での施工も可能です。まずはお問い合わせください。



車業界の市場動向

INDUSTRY INFORMATION

伝説のR35 GT-R、18年の歴史に幕

2007年に誕生して以来、世界中のファンを魅了し続けてきたR35 GT-R。その最後の1台が2025年夏、栃木工場から送り出され、**18年の歴史**に幕を下ろしました。

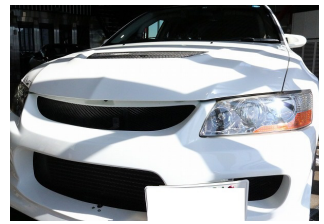
スカイラインGT-Rとして1969年に誕生してから数えると、**半世紀以上**にわたって受け継がれてきたGT-Rの系譜にひと区切りがつくこととなり、ファンにとっては寂しい知らせです。

●規制とコスト、そして電動化の流れが大きな壁に

近年、世界的に排出ガスや騒音などの規制が一段と厳格化しています。

GT-Rは登場以来改良を重ねてきましたが、最新の環境基準に適合させるには、エンジンや車体の大幅な再設計が不可欠であり、**莫大なコスト**がかかります。

さらに、自動車業界全体が電動化へシフトする中、ハイパフォーマンスガソリン車であるGT-Rを従来通り維持することはますます難しくなっていました。



GT-Rと同様に、ホンダNSXやスバルWRX STI、三菱ランサーエボリューションなどのハイパフォーマンスモデルも、電動化や環境規制の影響で生産終了や大幅なモデル変更を余儀なくされるケースが増えています。

GT-Rは**特別な存在**でありながら販売台数は限られるため、投資を回収することも困難でした。

こうした「規制対応」と「開発コストの高騰」、そして「電動化への対応」が、R35 GT-R生産終了の大きな理由です。

●「終わり」ではなく「新たな始まり」に期待

ただ、日産の社長は「**いつか復活させることが、われわれの目標**」と語っています。

GT-Rファンにとっては寂しいニュースですが、次世代の技術を取り入れた新しい世代のGT-R（通称R36）の誕生を今から楽しみに待ちたいものですね。まずは、18年間お疲れ様でした。



営業 小川 一太郎

IICからのお知らせ



IIC INFORMATION

キャンピングカー専用コーティングがリニューアルしました！



キャンピングカー専用コーティングのメニューをリニューアルし、さらに**高性能**になりました。近年、アウトドアや車中泊の人気により、キャンピングカーの需要はますます高まっていますよね！

キャンピングカーの塗装は、多くのパーツがFRP（繊維強化プラスチック）で作られており、紫外線や経年劣化で変色やひび割れが起こりやすいのが特徴です。さらに、アウトドアでの使用や長距離移動、屋外駐車などで**過酷な環境**にさらされやすく、車体の大きさから日々のお手入れも簡単ではありません。

こうした背景から、キャンピングカーの美しさと耐久性を長く保つために開発されたのが、「SystemXキャンピングカー専用コーティング」です。FRPを守りながら、塩害や紫外線、酸性雨、排気

ガス、薬品など、様々な環境から車体を**保護**します。

また、厚塗りによる深い光沢や滑らかな艶に加え、汚れが落ちやすい**セルフクリーニング効果**も特徴です。

キャンピングカーは、大切な旅の相棒。

「いつでも気持ちよく旅に出たい」「お手入れをできるだけ簡単にしたい」という方にこそ自信を持っておすすめできるメニューです。

キャンピングカー専用コーティングはこちら →



＼新ラインナップは2種類／

- System X Xtreme SS / エクストリーム（10年耐久）
- System X PRO / プロ（6年耐久）

SCHILDシリーズに新しいラインナップが加わりました！

SCHILDシリーズのラインナップに、SCHILD ZERO（ゼロ）、SCHILD GRAPHENE（グラフェン）、SCHILD MATTE（マット）の3種類が加わりました。いずれもセラミックコーティングで、2層構造の被膜が塗装を守り、耐薬品性や耐シミ性能に優れた設計です。

詳細はHPまたは営業スタッフまでお問い合わせください。



営業 西村 正行



＼新ラインナップは3種類／



ZERO



GRAPHENE



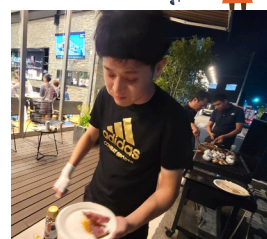
MATTE

IICからのお知らせ

スタッフと家族の笑顔あふれるBBQを開催しました！

9月初旬、スタッフの親睦を深めるためにBBQを開催しました。スタッフの家族やお子さまも参加し、BBQを楽しんだ後はショールームでお菓子を囲みながら歓談。普段はなかなか交流の少ないメンバー同士もリラックスした雰囲気の中で打ち解け、**笑顔があふれるひと時**となりました。

このような交流を通じてスタッフ同士の連携や結束が深まり、お客様へのサービスやおもてなしの向上にもつながると考えています。今後も定期的に親睦会を開催していく予定です。



動画はこちら

YouTuber「車の維持・節約ch」さんの動画が公開されました！

前回お伝えした、IICに撮影にいらしたYouTuber「車の維持・節約ch」さん。その動画が遂に公開されました！

コーティング施工の工程を丁寧に取材いただき、下地処理から完成まで、IICの魅力を余すところなく紹介していただいています。

弊社としても、こうして魅力を丁寧に伝えていただけたことを大変嬉しく思っています。是非ご覧ください！



予告

2026年春「子ども職場体験会」を計画してます！

楽しそう！



2026年春、中学生を対象に「子ども職場体験会」の開催を計画しています。詳細はまだ調整中ですが、未来を担う子どもたちに**仕事の魅力や楽しさ**を体験してもらいたいと考えています。

ご興味のある方は、是非続報を楽しみにお待ちください！

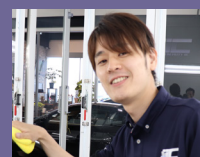


※以前、洗車イベントにお子さまが参加された時の写真です

編集後記

夏もようやく終わり、少しずつ肌寒さを感じる日も出てきましたね。今号では、冬を迎える前におすすめの愛車ケアや新サービスの情報、IICの取り組みなどをご紹介します。日中は過ごしやすくても、朝晩は肌寒くなるこの季節、愛車の準備を整えて、安心して秋冬のドライブをお楽しみいただければ幸いです。次号のIICマガジンは12月発行予定です。どうぞお楽しみに。(三宅 佑典)

EDITOR'S NOTE



COMPANY DATA

伸びが、輝き続ける。



株式会社カービューティー アイアイシー

住所: 〒272-0014

千葉県市川市田尻1-3-9

受付時間: 木~火曜日 10:00~18:30

定休日: 第2火曜日・毎週水曜日・祝祭日

電話: 047-378-9019

<https://www.pro-iic.com>



ホームページ



YouTube



Line



通販ショップ



次号は2025年12月下旬に発行予定。お楽しみに♪